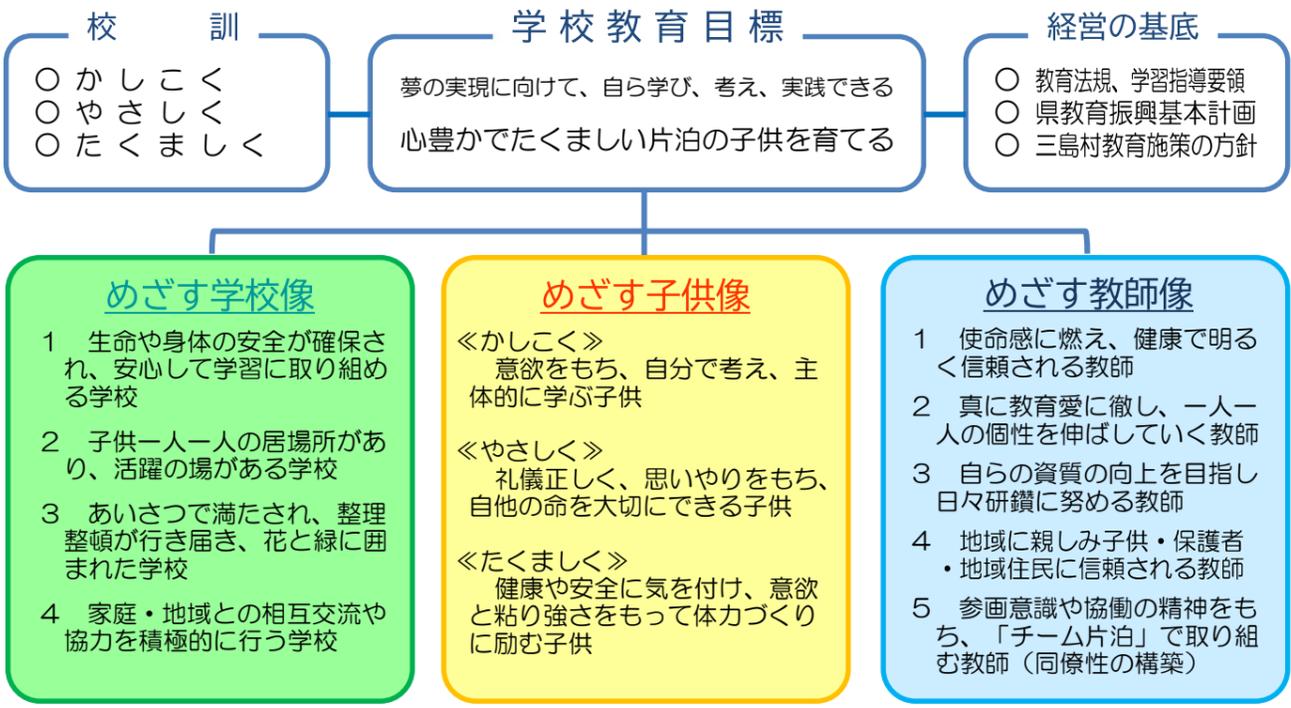


令和6年度 三島片泊学園 グランドデザイン



キャッチフレーズ：夢いっぱい 笑顔いっぱい 感動いっぱいの三島片泊学園

重点目標と努力点

かしこく（向学）

《学習指導の充実》

- 1 連続した学びに支えられた学習意欲と学力の向上
 - ・ 段階的な教科担任制
 - ・ 系統的な地球科の取組
- 2 主体的学習態度の育成
 - ・ 「学び方」の習得・定着
 - ・ ノーメディアデーの推進
 - ・ 読書活動の推進
- 3 基礎・基本の定着
 - ・ 個に徹した指導の推進
 - ・ 授業のUD化
- 4 言語活動の充実
 - ・ 新聞投稿等への応募
 - ・ 「1人1賞状」の実現

やさしく（友愛）

《生徒指導の充実》

- 1 積極的な生徒指導の推進
 - ・ 自己肯定感を高める取組
- 2 基本的生活習慣の育成
 - ・ 生活リズム表による生活習慣の確立
 - ・ あいさつの励行【一事徹底事項】
- 3 特別活動の充実

《道徳・情操教育の充実》

- 1 道徳・人権教育の充実
 - ・ 「心の教育の日」の取組
- 2 情操教育の充実
 - ・ 感動体験の場の設定
- 3 ボランティア活動の充実

たくましく（不屈）

《保健体育指導・安全指導の充実》

- 1 体力の向上
 - ・ 体力づくりの計画策定
 - ・ 朝の自主運動の推進
 - ・ 「チャレンジかごしま」への参加
- 2 保健・給食指導の徹底
 - ・ 保健習慣の徹底（手洗い・うがい、疾病予防）
 - ・ 歯磨き指導とむし歯0運動の推進
 - ・ 食に関する指導の充実
- 3 安全指導・安全管理の徹底
 - ・ 危険予知能力の向上（KYTの実施）
 - ・ 校内安全点検と安全管理の徹底（早期改善・修理の実施）

テスト到達目標：前年度より10%伸長
鹿定着・全学テ：誤答の把握と徹底指導
家庭学習時間：学年×10分+20分

学校生活満足度：児童生徒90%、教師80%以上
一事徹底事項：児童生徒90%、教師80%以上
生活習慣の確立：児童生徒90%、教師80%以上

虫歯治療率：100%
朝食摂取率：98%
体力到達目標：前年度より10%伸長

片泊らしい教育

- 義務教育学校 … 9年間の豊かな学びの系統性と連続性を重視、一貫性のある教育活動の推進
- キャリア教育 … ひとり立ちできる力の育成（前期・後期における職場体験学習）、放課後子ども教室の充実
- 教職員の資質向上 … 1人1研究授業・遠隔授業の実施、短研等への積極的参加、人権同和教育に関する意識高揚
- 業務改善 … 授業準備の効率化と時間確保による教育の質の向上、子供と向き合う時間の確保
- 家庭・地域との連携 … コミュニティスクールの推進（地区・学校推進委員会）、教育活動の積極的広報
- しおかぜ留学 … 留学生の実情に応じた指導・支援の徹底、里親・実親との連携

ひとり立ちできる力を育む教育

令和6年度 三島片泊学園の取組

「地球(ジオ)科」(総合的な学習の時間)

昔から続く伝統行事や地域の特色を生かした行事を通して、地域のよさを学び、三島で生まれ育っていることに誇りをもつ。また三島村や黒島の自然と生活様式を学び、地球と共に生きる感覚を養う。異学年との協働的な学習にも取り組んでいる。



地区の高齢者をお招きして、楽しいイモ会食(交流)ができるように準備しよう。



豊かな海を守るために、できることを考えよう。

「遠隔教育」

ICT機器を活用して、他校とつないで教科や単元を遠隔で学習したり、村教委に講師を招いて、三島村の4校合同で学習を行ったりしている。ZoomやTeamsを用いて、極少人数でも対話的な学びや協働的な学びを展開し、授業の幅を広げている。



遠隔で色々な先生に教えてもらっています。



他の学校の児童生徒と授業を受けるのは、いい刺激になっています。

特色ある教育活動

ジャンベ演奏

ジャンベの自主練習を毎週水曜日、指導者を招いての練習を月1回行っている。港で来島されるお客様に、歓迎の意味を表す曲『ジョレ』を演奏することもある。後期課程は「夏の祭典」にも出場し、令和5年度も金賞を受賞している。




三島村4校との交流

三島村内の4つの学園で、互いの島へ行き、一緒に学習する機会を設けている。また、黒島内には三島大里学園があり、前期課程交流学習や後期課程合同スポーツ大会、片泊大里合同水泳大会などを行っている。




地域とのふれあい

入学式や卒業式には地域住民も出席している。また運動会も地区と合同で開催。高齢者とふれあう機会も多く、十五夜の伝統行事「かや編み」を教わったり、いも掘りをしたり、お誕生日に訪問したりしている。地区行事にも積極的に協力している。



学習者主体の授業

令和6年度は地区研究指定校として『学習者主体の授業』を実践していく。極小規模校の特性を生かし、一人一人の実態に合わせながら、個別最適な学びと協働的な学びの一体化を図った授業改善に全職員で取り組む。

